

横手市農業の発展に貢献!

昨年10月に令和6年度横手市市政施行記念表彰式が開催され、佐藤勇農業委員が市長より地方自治功労表彰を授与されました。

平成24年から現在まで、横手市農業委員会の委員として活動し、長年にわたり地域農業の振興に尽力し、市政発展に大きく貢献されました。

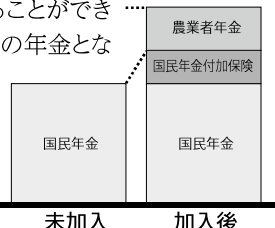


佐藤 勇氏(平鹿)



農業者年金は将来の大きな支えになります

農業者なら広く加入することができ、農業者年金は、会社員並の年金となるよう国民年金に上乗せする公的な年金制度で、たくさんのメリットがあります。あなたも加入を検討してませんか?



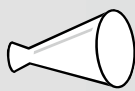
◀(独)農業者年金基金 HP



◀市HP (ID1002533) 農業者年金のお知らせ

問合せ先

農業委員会事務局、最寄りの地域課農業委員会担当
または最寄りのJA窓口



がんばる農家さんをご紹介

このコーナーでは、横手市で農業に励む農家さんを定期的に紹介していきます!
今号は平鹿地域樽見内地区と、大雄地域阿気地区からご紹介♪



新山 瑠美子さん(平鹿地域)

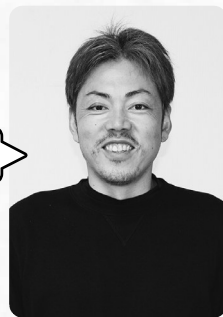
数々の品評会で最優秀賞を受賞した経歴をもち、その良品質を求めるファンからも太鼓判を押される個人ブランドのシクラメンを夫婦で育てています。

推薦者:武藤 吉喜 委員

江村 紘臣さん(大雄地域)

間もなく就農6年目。地域の農地を担う若手農家者として周囲から期待が寄せられる注目株です。

推薦者:小松田 英人 委員



Q1.就農したきっかけはなんですか?

進路を決める高校時代から、花き農家である両親とは違う品目の花を作りたいという想いを既に持っていました。一度は会社員として就職しましたが、自然体に行事ができる農家の仕事が合い、今では夫も含めた家族全員で経営しています。

Q2.育てている作物の推しは何ですか?

どれも心を込めて育てているので、すべてが推しです!特に私たち夫婦が育てる「Rumiko」ブランドのシクラメンが最推しです。株の形が長期間崩れにくく、花も次々と咲くので、品質にも自信があります。購入される方からは、6月の梅雨前までお花が長持ちしている話も聞きます♪

Q3.最近感じた「ちょっとうれしい」出来事は?

昨年から始めたInstagramに投稿した写真へ、斬新な表現でコメントをいただいたことです。

Q4.ズバリ!農家の魅力はどんなところ?

自然の中で仕事ができることが一番だと思います。シクラメンを育てるハウス内からは鳥海山がよく見えます。運が良ければ鳥海山のてっぺんに太陽が乗ったように見えるので、この場所ならではの絶景スポットですね。

★市民の皆さんへ一言★

一度「Rumikoのシクラメン」を手にとってみてください。違いがわかると思います。県内の生花店ではなかなかお目にかかれませんが、ハウスで直売もしていますので、ぜひお越しください♪

「Rumikoのシクラメン」情報はこちらから
Instagram:@CYCLAMEN_RUMIKO



Q1.就農したきっかけはなんですか?

兼業農家であった父がアスパラを栽培していました。子どもの頃は特に農業に関心はなかったものの、帰郷後その手伝いをしているうちに興味が湧き、自分もアスパラを栽培してみることにしました。

Q2.ズバリ!農家の魅力はどんなところ?

自分で計画を立て、手をかければかけるほど、がんばればがんばるほど「結果」として現れるところが楽しいです。

Q3.栽培しやすいおすすめの農産物は何だと思いますか?

もちろんアスパラですね。1度植えると10~15年ほど栽培が可能で手軽に始められます。家庭菜園にもおすすめできます。

もし栽培してみて困った時や聞きたいことがあれば、気軽に小松田英人農業委員や私へご相談ください。小松田委員と私はJAアスパラ部会の会長・副会長なので、なんでも聞いてください♪

Q4.我が家の「おすすめレシピ」を教えてください!

春が旬のアスパラは甘くておいしいので、茹でてマヨネーズが一番です!

Q5.今後の目標や展望は?

就農から現在に至るまで、毎年のように規模を拡大していますが、ほぼ一人で見回っています。今後も耕作をお願いされる限りは拡大したいと考えており、より効率的に対応できるよう機械の大型化や省力化できるスマート農業に投資しながら柔軟に取り組んでいきます。

★市民の皆さんへ一言★

皆さん、農業をやりましょう!



食育を

考える



農業委員会では、小学生が自らの食と農について考える習慣を大切にし、生涯を通して健全な食生活を実現するため、広報・食農推進委員会を設置して食農教育の推進に努めています。

令和7年1月22日、岩手県気仙郡住田町役場町民ホールにて、気仙3市町で構成する気仙地方農政連絡会の研修会に木村由美子委員が講師として参加してきました。

研修会では、「横手食育見聞録作文・図画コンクール」のこれまでの取り組み内容やこれまで受賞した作品の一部を紹介



陸前高田市、大船渡市、住田町の農業委員会へ紹介してきました。
(提供：陸前高田市農業委員会)

介し、子どもから大人まで住民が幅広く「食」について考える機会のもととして活用し、農業委員会の活動となっていることをお伝えしてきました。

参加された方からは、後継者不足や離農など様々な問題がある中で、子どものうちからこのような取り組みをして農業に対する意識付けへの姿勢に感嘆する、地域への活用、波及効果はいかほどのものか等質問や感想が述べられました。

引き続き、農業委員会として食農教育を推進する活動を行います。

作文や図画で食育を表現した作品が集まりました

第19回目を迎えたコンクールには、市内小学5年生の子どもたちから、農業体験をして感じたことや農産物を通じた家族とのコミュニケーションで思ったことを表現した作品（作文九六作品、図画二九三九作品）の応募がありました。

横手市教育委員会の協力のもと審査会が行われ、最優秀作品各一名、優秀作品各五名を選出しました。

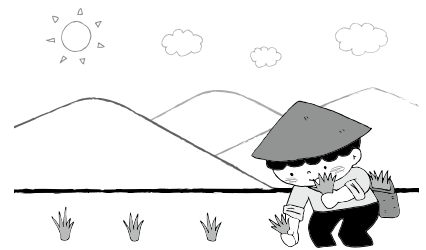
作文の部 最優秀賞

「農業体験を通して」

吉田小学校

佐藤 緒音

六月、地元農家さん達の指どうで田植え体験をしました。どろに足をとられ、前かがみの姿勢で苗を植える動作でこし



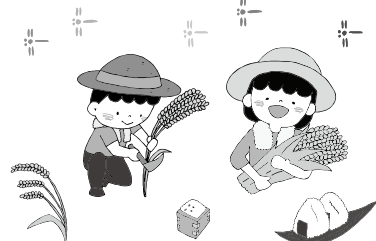
がいたくなりまし
た。おいしいお米
に育ってほしいと
願いながら苗を植
えました。通学の
行き帰りで田んぼ
の横を通る時、稲
のせたけが高く
なってきたことが
わかり、うれしく
思いました。強い
雨風の日には、稲

の様子が心配でした。

十月、いよいよ稲刈りの日。田んぼ一面きれいな黄色のじゅうたんをしいたようにかがやいていました。きれいだなあと見とれました。稲ほに近づいてみると、一粒一粒がばんばんに育っていました。無事に収穫の日をむかえることができてうれしかったし、ほっとしました。手作業での稲刈りが始まりました。夏のはじまりのころ、緑で細かった苗が田んぼの栄養ときれいな水、この日までの農家さんの苦労のおかげでこんなに元気な稲に育ったのだなと感じて、ていねいに収穫しました。これまで稲刈りをしました。私の手で一度につかめる稲は少しです。これまで刈り取る時も力が必要でした。ふり返ると、まだまだ刈り取る稲があります。機械化されていなかった頃の田植え、稲刈りを体験してみてもほんの少しですが、苦労を知りました。

十二月、収穫した新米を家庭科の授業で炊き、おにぎりを作って食べました。

自分で植えて稲刈りをし、炊いたお米の味は特別おいしく、いつもより沢山食べました。お米作りの大変さ、楽しさ、よろこびを感じた
気持ちには、わす
れないと思いま
す。どんな食べ
物でも、その向
こうにある多く
の農家さんの思
いを感じとって
ありがたく、い
ただきたいと思
います。



農業委員会では、「食育」の必要性和重要性を認識し、「健康で豊かな人間形成と食糧自給率の向上」に向け、このコンクールを広く活かしてまいりたいと考えております。

優秀作品は、Y²ぶらざ（今春の公開は終了）、横手城企画展（初夏頃を予定）などで展示しますので、お近くにお立ち寄りの際は子どもたちの力作をどうぞご覧ください。

※これまでの受賞作品は、市HP（ページ番号：1003534）にも掲載しております。



作文・図画コンクール受賞者一覧

～おめでとうございます～

作文の部

優秀賞

旭小学校	さとう 佐藤	ゆい 結心さん	【農作物に感謝の気持ちを!】
旭小学校	ちば 千葉	そら 空さん	【毎日の食に感謝を】
雄物川小学校	きくち (1組) なりた 菊地	ゆい 結衣さん	【私をつくる食べ物】
雄物川小学校	なりた 成田	さら 采羅さん	【伝えたいな感謝の気持ち】
十文字小学校	さとう 佐藤	みねさだ 峰禎さん	【おばあちゃんが教えてくれたこと】

図画の部

優秀賞

栄小学校	おがさわらみらい 小笠原未来さん	【ぱあちゃん家のリング】
吉田小学校	かわさき みら 川崎 美蘭さん	【自分でつくったおいしいお米】
雄物川小学校	きくち ゆい 菊地 結衣さん	【みんなでスイカしゅうかく】
雄物川小学校	すずき そうすけ 鈴木 奏介さん	【いねかりのごほうび】
十文字小学校	たかはし あいり 高橋 愛玲さん	【コンバイン】



最優秀賞

いしかわ か
石川いち果さん
醍醐小学校



最優秀賞

さとう おと
佐藤 緒音さん
吉田小学校

第19回
横手食育見聞録



図画の部 最優秀賞作品
【ちよつとひといき】

全国農業新聞

- ◆発行：毎週金曜日
- ◆購読料：700 円 / 月
- ◆申込み：
農業委員会事務局または
各地域課農業委員会担当

令和7年度農業委員会
総会情報

★農地の権利移動、農地転用などの各種申請に対する締切日は、市HP（ページ番号：1011842）にて最新情報をご確認ください。



横手市の賃借料情報



令和 6 年 1 月から令和 6 年 12 月
までに締結（公告）された農地の賃
借料水準（10a あたり）一覧は市
HP（ページ番号：1011841）をご
参照ください。あくまで
参考値です。



編集後記

先日、小学校2年生の息子とスキ場へ行った時、まだ恐怖心の方が強く思い通り滑れない様子の息子でしたが、諦めずにもう少し滑りたいという気持ちは伝わってきました。

自分も農業に携わる身として、この先どうなるものかという不安は少なからずありますが、あと一歩前へ進む勇氣は常に持ち続けたいと息子を見て思いました。何事も「コツ」を掴むまでは四苦八苦、失敗の連続ですが、それを「学び」と考えられるポジティブな心を持てたら有意義な人生が送れるのではないかと思います。

久しぶりのスキーで、私の体は筋肉痛で悲鳴をあげましたが（笑）

廣報・食農推進委員 新山 武

広報・食農推進委員会

委員長	木村由美子
副委員長	高橋正也



武藤吉喜	小松田英人	高橋馨	高田恵律子	新山武	小笠原夏子	千葉肇	石山俊彦	高橋正也	木村由美子
------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	------	------	-------